

平成 27 年度 知床朝の大自然号（春）実施報告

【事業概要】 知床世界自然遺産登録 10 周年記念事業の中で、魅力向上、新規商品開発事業として実施。

早朝の時間帯を有効に活用し、知床五湖高架木道を散策、ネイチャーガイド同伴による自然観察や、動物ウォッチングを実施。

【実施期間】 平成 27 年 6 月 6 日～7 月 12 日までの週末（土曜、日曜）12 日間限定運行
ウトロ温泉 4 時 30 分発＝知床五湖高架木道＝ウトロ温泉 6 時 30 分頃着

【参加人数】 期間中有料乗車 110 名、地域関係、マスコミ 14 名 計 124 名が乗車
（男性 39%、女性 61%）

【実施結果】 従来、立ち入ることの出来なかった早朝の時間帯に幌別地区・五湖園地を散策し、シカやヒグマ等の動物と遭遇したことで、参加者の満足度は非常に高かった。また、ネイチャーガイドの解説や知床の静寂性を評価する意見が多く、改めてプレミアム感があるツアーと認識した。

参加者の年齢構成は、20 代から 70 代まで、幅広い世代の方が参加していた。



平成 27 年度 知床朝の大自然号（秋） 実施報告

【事業概要】 知床世界自然遺産登録 10 周年記念事業の中で、魅力向上、新規商品開発事業として実施。

早朝の時間帯を有効に活用し、知床峠へ向かい、国後島から昇る朝日、雲海を鑑賞するバスツアー。ネイチャーガイド同伴による自然解説や、往復時には動物ウォッチングを実施。

【実施期間】 平成 27 年 9 月 26 日～10 月 25 日までの週末（土曜、日曜）運行
設定 10 日間のうち 2 日は悪天候中止

【参加人数】 期間中有料乗車 98 名、地域関係、マスコミ 9 名 計 107 名が乗車
（男性 44%、女性 56%）

【実施結果】 知床峠から見た早朝のオリオン座や朝日、雲海が感動的であるとの参加者の声があり、新たな知床の魅力・価値向上に繋がった。春同様、ネイチャーガイドの解説は高評価であった。

春実施時とは異なり、季節柄、峠付近が雲にかかることがあり、悪天候で中止になった場合の代替案が必要であると感じた。「紅葉を見たかった」とのリクエストの声もあった。

また、秋と同様、20 代から 70 代までの幅広い年齢層の方が参加していた。

